

## 仮想世界錬金術 モバイルソーシャルアプリに見る 現代デジタルコンテンツ革命

山上俊彦<sup>†1</sup>

ソーシャルアプリが2年足らずで1000億円市場に成長している。背景には、人類は、リアルタイムレスポンスを当たり前にするリアルタイムウェブの時代を迎えている、ということがある。ソーシャルアプリのゲームの設計理論には、ゲームを超えて、「もうちょっとやりたい」と思わせる時間軸の管理技術が社会的交流の枠組みの中で盛り込まれている。情報が氾濫する時代、情報提供からサービス提供へとサービス開発の枠組みは移りつつある。「ソーシャル」というキーワードが明らかにする現代におけるサービス開発の理論的背景とその展望を述べる。

---

<sup>†1</sup> 株式会社 ACCESS / CTO オフィス